

天敵のはなし・タネのはなし

天敵の避難場所と餌

米倉耕吉（耕） うゝむ、「農薬が不要となる農法」か。うまいことを言ったもんだな。（前号参照）

綾野愛（愛） ということは天敵が増えると自然農法で害虫に苦労しなくてすむようになるんですね？

M検査員（M） そう単純ではありませんが、せんが、天敵と害虫（本当はそれ以外の「タダの虫」も含めて）のバランスがうまくとれると大被害は起きにくくなりますね。天敵について、詳しくは本誌44ページのJ研究員の記事を参照ください。

耕 何だか最近はおつちを参考にしろ、こつちを参考にしろ、といいうくだりが多いな。

M 何せ内部関係者なのですみませんね。で、その記事によりませ

と、天敵が増えるためには天敵が食べる餌と隠れ家（非難場所）が大事なんだそうです。

結城一（一） へえ、天敵に隠れ家が必要なんですか。師匠も隠れ家が欲しいんじゃないんですか？

結城則子（則） 師匠にとつては赤ちようちんこそまさに餌場でもあり隠れ家でもありますよね。

M うちのO研究員が行っている試験でも、スイートコーンの間にエダマメを植えておくと、エダマメがアマガエルの避難場所になって、スイートコーンを食べるアワノメイガという害虫の被害が減る傾向が見られているんです。

則 Mさんのところでは、自然農法に関するいろいろな研究をしているんですね。

M 隠れ家も大切ですが、餌も大事だとJ研究員は言っています。

天敵は食べる餌の種類の多さによって、広食性天敵と狭食性天敵に分けられます。

耕 こうしよくせい天敵？ 好色性天敵か！天敵にもスケベなやつがいるんだな。

米倉米子（米） 何言ってるの、あんな。広食性、つまり食べられる餌の種類の幅が広いのよ。お酒に例えたら、日本酒でも焼酎でもビールでも何でもいけるといふことよね。

一 お酒なら何でもいける師匠みたいですね。

M 広食性天敵をジェネラリストとも言います。一方、狭食性天敵はスペシャリストとも言います。餌にできる虫の種類が限られているんです。

耕 俺は芋焼酎以外、絶対に飲まない！なんて言う偏屈野郎みたいだな。その点については、俺

登場人物

- 米倉耕吉（耕）**：有機JAS認定を取得してお米を生産している農家（生産行程管理責任者）。栽培の腕は確かだが、有機JASの理解度は危なっかしい。晩酌が生きがい。
- 米倉米子（米）**：耕吉の妻（格付責任者）。夫の尻をたたきながら記録を作らせている。有機JASをよく理解している。
- 結城一（一）**：耕吉を有機栽培の師匠と仰ぐ新規就農者。米倉家とグループを組んで有機JAS認定を受けている（生産行程管理担当者）。新婚ほやほや。認定もほやほや。
- 結城則子（則）**：一の妻。夫を信じるあまり、記録確認がおろそかになりがちな危ない格付担当者。
- 綾野愛（愛）**：師匠耕吉の自然農法に感動し、自分でも人を健康にできる野菜を作ってみたくなり、家庭菜園で自然農法を始めた。有機JAS認定取得を目指し勉強中。
- M検査員（M）**：登録認定機関の検査員。耕吉のような危なっかしい認定農家を捨て置けず、コンサルタントすれすれの指導をする。



はアルコールなら何でもありがたい
たく頂くぜ。

一 そういう適応能力の高い人が最
後には生き残るんですよ。

M 広食性天敵は害虫の少ない冬で
も、様々なものを食べて生き延
びることができるんです。

愛 でも冬って畑に作物は残ってい
ないし、餌といってもあまりな
いように思うんですけど。

米 そうよね。だから冬の間も麦を
作ったり緑肥を生やしたりして、
できるだけ多くの生き物が生き
られる環境を畑にも、その周り
にも作ってあげることが大事な
のよね。

則 さすが、米子さん。知識のジェ
ネラリストですね。

M ちなみに前号に紹介したアオム
シコマユバチは狭食性天敵です。

一 やっぱいろいろな個性、特性を
持った生き物同士が支え合って、
この世界は成り立っているんで
すよね。

米 変わり者も必要があつて生かさ
れているんだってさ。よかつた
ね、あんた。

耕 何だかよくわからないが、あり
がとうよ。自分には関係がない

とか不必要と思う生き物様にも
俺達はどこかで支えられて生か
されているのかもしれないな。

M そういう考えはともて大切だす
ね。自然農法では、生物多様性
と調和(バランス)を重要視し
ています。

米 「世界に一つだけの花」を歌った
あのグループもいろんな個性の
メンバーが支え合つて来たのに
本当に残念だわ。

M さて、話があちこちに脱線して
いますが、本来の有機JASの
話にそろそろ戻っていいでしょ
うか。

愛 はい！では、有機で使えるタネと
か苗について教えてください！

M 種苗の基準は農林規格の中でも
これまでにかなり変化してきた
ものの一つですね。これを講習
会で丁寧説明すると30分から
いはかかってしまいますね。

愛 タネつてやっぱり自家採種したも
のでないとだめなんでしょうね。

M そんなことはありませんが、有
機農業の先輩たちにも自家採種
にこだわっている方が多いです

ね。ただ、自家採種ですべての
タネを賄うのは実際には難しい
ですね。

則 私はまだ自家採種にチャレンジ
したことがないんですが、やつ
ぱり難しいんですか？

M そうですね。簡単ともいえませ
んが、必ずしも難しいものでも
ないですよ。自家採種をする目
的としては、タネを自分で生産
することでタネ代を節減しよう
ということや、自分の地域、畑
に適した特性に変えていくなど
というのがあります。

耕 自家採種に関心のある読者は、
Mさんのところで出版した「こ
れならできる！自家採種コツの
コツ」を是非買って読んでくれ
よな！って何だか俺様まで回し
者みたいになっちゃったな。

M 私に代わって宣伝をしています。お
き、ありがとうございます。お
陰様で初版が完売し、増刷とな
りました。

耕 では、話を戻してだな(俺が話
を戻すなんて珍しいパターンだ
な)、タネを毎年全部買っていた
ら結構な出費になるからな。農
家としては経営的にもこだわり

的にも自分で生産できるに越し
たことはないな。

愛 師匠のところではどのくらい自
家採種されているんですか？

米 うちではお米はできるだけ自家
採種しているけど、他はなかな
か手が回らないので簡単に採種
できる豆類や根菜類くらいね。

愛 ところで、F1のタネはよくな
いって聞いたんですが。

米 F1については色々な誤解もあ
るよね。F1が嫌われる理由
の一つが、F1のタネから自家
採種をしても買ったタネと同じ
性質にはならないために毎年種
苗会社からタネを買わないとい
けなくなる、ということよね。

耕 Mさんのところでもオリジナル
品種を育成して出しているけど、
F1もあるのかい？

M はい、ありますよ。F1ですか
ら自家採種をすると、親と同じ
形質にはならないのは他の種苗
会社と同じですが、うちではF
1の両親を自殖弱勢になるほど
の純系にはしていないので、二
代目からいいものを選んで育て

耕 F1も使いよう

愛

耕

ていくと自分好みのオリジナル品種を作ることまでできるんです。

米 私達人間だってみんなF1だものね。やっぱり遺伝子は交わってこそ、進化できるものなんじゃないかしら。

M 自然界の生き物たちはクローンで繁殖する方法とF1で遺伝子を変化させながら繁殖する方法を巧みに使い分けているようですよからね。

愛 では、F1を十把一絡げに否定するのは、ちよつと違うんですね。

M そうですね。F1とハサミと耕吉さんは使いますね。自家採種について話していくと紙面が足りなくなるので、それはまた前号の記事(75号P34参照)を読んでいたこととして、有機で使える種苗には大きく三つのレベルがありまして、最も望ましいのは「有機で生産された」種子や苗です。

一 講習会で種子にはJASマークはつけられないと聞いた記憶があるんですが、有機で生産された種子ってどういうものでしたっけ？

則 あなた、ちよつとしつかりしてよ。うちも曲がりなりにも認定をとっているんですよ。有機で生産された種子っていうのは、エクトと、認定圃場で生産されたものですよ。

M はい、正解です。結城家も米倉家も奥様がしつかりしているので、検査員の私も本当に助かっています。

愛 そういうタネって私でも買えるんですか？

M わたしの知る限りでは、そういう種子が市販されているのは国外産のものだけです。

一 国外産の種子を日本で栽培してちゃんと育つんですか？

M ちゃんと育つことを確認しているから国内で販売しているんだと思います。やはり自分で作ってみないと何ともいえませんが、インケートを取っています。自然農法の種子は発芽がよいという感想をかなり聞いています。

そう言えば、先日国内産種子の発芽率の良さを売りにしている九州のメーカーが新聞で紹介されていましたよ。ちなみに国内

メーカーは生産コストを下げた、交雑を防ぐために海外で採種することがとても多いんです。

則 種子の袋の裏を見るとほとんど国外産と表示されていますよ。

耕 その点、Mさんのところの種子はすべて国内産だもんな。手間もコストもかかってバカ正直なくらいだ。

M 耕吉さんにバカ呼ばわりされるとは思いませんでした。

米 いや、バカとは言っていないから、Mさん。

M もちろんわかっていますよ。おっしゃる通り、うちはすべて国内生産しています。そのために価格も簡単には安くできないのですが、ご利用いただいている方からは、少肥でも育ちやすく、病虫害にも強いという声をたくさんいただいています。ただ、種子の生産量が簡単には増やせないのが悩みのタネなんです。タネだけに、はい。

米 Mさんって、そんなにややギョクを言う人だったかしら？

M 長くおつきあいしているうちに、耕吉さんに似てきたのかもしれないね。

耕 そいつはいいことだ！
米 なんだか、あやしい雲行きね。

愛 では、今度は私が話を戻させていただきまして、Mさんのところの種子は有機種子なんですか。

M 鋭いところをついてきましたね。結論から言うと、実はさっき話した「有機で生産された」種子ではないんです。

耕 何だって、Mさん！それじゃあ、化学肥料や農薬を使って種子を生産していたってどういうことかい？

M いえいえ、違いますよ。うちは自然農法で栽培していますから、化学肥料や化学合成農薬を使わないのがもちろん前提ですよ。ただ、採種圃場は有機JASの認定をとっていないので、「有機で生産された種子」には残念ながら該当しないんです。

耕 何だい、そういうことかい、脅かさなくておくれよ。

則 確かMさんのところの種子は三つのレベルの二つ目に該当するんでしたよね。

M はい、そのとおりです。

愛 二つ目のレベルの種子というのは、自然農法で栽培したような種子を言っているんですか。



M そうではなく、「使用禁止資材を使用することなく生産された」種子をいんです。

愛 使用禁止資材というのは確か、有機で使つてはいけない資材のことですよ。でもそれなら、自然農法で生産した種子がまさに「使用禁止資材を使用することなく生産された」種子じゃないんですか？

M 実は「使用禁止資材を使用することなく生産された」というのは、採取した種子に農薬や化学合成したコーティング剤などの使用禁止資材を使用することなく、という意味で、種子を採るまでの栽培方法には制限がなく、慣行栽培で生産した種子も含まれているんです。

耕 二つ目です。いぶんとランクを落としましたもんだな。でもMさんのところのタネは同じ二つ目のレベルでも、自然農法、有機農業に適しているんだよね。

M 素晴らしい宣伝をしていただき、ありがとうございます。

則 でも、一般ではそういう種子もまだまだ少ないですよ。

耕 そうだな。種籾なら無消毒のもの

のを扱っているところも結構あるがな。

M という事情により、この二つ目のレベルの種子が入手できない場合は、三つ目のレベルの種子が使えらると思っています。

愛 ずいぶんと手厚いんですね。

M 一つ目のレベルの種子も二つ目も種苗会社にとってはハードルが高くて手が出しにくいんだと思いますよ。有機栽培等で安定して種子を生産することは容易ではないですし、採算が取れるようにするととなると、さらにハードルが上がりますからね。うちの場合は公益財団法人で理解ある賛助者からの支援のお陰で生産ができています。で、三つ目のレベルですが、それ以外の種子が使えらるとなっています。

それ以外の種子というのは、つまり普通に売られている一般的な種子です。

愛 では、農薬やコーティング剤が塗布されている種子が有機で使えるんですか。

M 残念だけどそういうことよね。

M これでやっと種子の説明が終わりしました。さて、次は苗の話です。

耕 耕 耕

耕 耕 耕

M そう言うわずにお付き合いくださいね。苗の場合、一つ目のレベルは種子と同じで有機の認定圃場や施設で育苗された苗になります。二つ目のレベルは「使用禁止資材を使用することなく生産された」苗です。

耕 種子と同じなんだろう？

M 種子ほどハードルは低くなく、育苗期間中に化学肥料や化学合成農薬などの有機で使つてはいけない資材や培土を使つていない苗です。これもかなりハードルが高いので、そういう苗を販売しているところはかなり限られています。先日、うちの頒布協力事業者になっていただいた徳島シードリングさんのベジハッピーというサイトから自然農法の種子を使った苗を注文することができるようになりました※1。

耕 何だかこの連載もずいぶんと商売つ気が出てきたぞ。

M うちの種子が色んな所で使われることを通して、自然農法の栽培や考え方が広まり、体によい農産物をたくさん食べてもらえ

ることが、私達の願いなんです。最後に苗の三つ目のレベルの説明をお願いします。まさか、苗も普通の苗が使えらるなんてことではなかったですよ。

M 実は有機JASが始まった当初は、普通の苗しか入手できない場合はやむを得ずよしとしていたんです。自分で使用禁止資材を使つて育てた苗を植えることは不可とはしていましたが、その後、農林規格が改正されて、今は慣行栽培で育苗された苗は基本的に使えらなくなりました。

愛 さつき「基本的に」と言いましたが、それ以外の場合もあるのですか？

M はい。栄養繁殖する品種の場合は、(慣行栽培の) 入手可能な最も若齢の苗が使えらるんです。栄養繁殖する品種というのは、こんにやくとか、果樹とかお茶、イモ類などを指します。

愛 どうして最も若齢でないといけないんですか。

耕 そりゃあ、何とかと置は新しい方がいいと言っだろう。(常務理事 岩堀寿)

※1 ベジハッピー HP http://vegehappy.com/products/list.php?category_id=125